

令和5年度 遊佐町振興審議会 第4回総務厚生部会 会議録

- ・開催日時 令和5年12月14日(木)午後1時30～2時10分
- ・場 所 遊佐町役場議場
- ・出席委員 高橋勇、東海林和夫、佐藤源市、遠田裕子、佐藤裕士
渡邊宗谷、高橋繁子(7名)
- ・欠席委員 土門大勇、佐藤仁、真嶋敦子
- ・事務局(企画課企画係) 佐藤係長

1. 開会 午後1時30分

(事務局)委員の出欠を報告。総務厚生部会委員10名中、7名の過半数出席を報告し、開会を告げる。

2. 部会長挨拶

今日が最後の審議会となり、部会終了後全体会で部会報告を行う。前もって報告案を送っているのご意見をいただきたい。

3. 会議録署名委員の指名

佐藤源市委員、遠田裕子委員を部会長が指名する。

4. 審議

第8期実施計画策定に係る総務厚生部会報告について

(部会長) 部会報告案については前回の部会で素案の協議を行い、事前に送付しているので、事務局から説明をお願いします。

【事務局より部会報告案を説明】

(部会長)

ただ今説明のあった部会報告案についてご意見があればお願いしたい。

(委員)

字句の追加を提案したい。観光地のインフラ整備の項目に、「情報発信の充実」も加えていただきたい。昨日テレビでふるさとCM大賞を放送していたが、全国区に町の情報を発信するためにはテレビ番組で取り上げてもらうことが有効だと思うので、受け身ではなく町から粘り強くアプローチして取り上げてもらうなど情報発信について努力していただきたい。

(部会長)

ホームページでの情報発信は見に行かないと目にすることができないので、テレビなど目に入

ってくるものでの発信は有効だと思う。

【文言追加について承認】

(部会長)

財政基盤の構築に関する文言で「本当に必要な公共サービス」とあるが「本当に」は削ってはどうか。

【文言削除について承認】

(委員)

重層的支援体制整備事業の部分について、「生活困窮者等」とあるが、「生活困窮者」という表現に特定してよいのか気になった。

(委員)

抽象的になるが「社会的弱者」との表現もあるのではないか。

(委員)

私は専門ではないが、重層的支援と包括的支援は違うはず。表現を広げると包括的支援が重層的支援と被る対象者が出てくる可能性がある。

(事務局)

健康福祉課に確認をとりたい。

→確認後文言の変更はなし。

(委員)

PAT 整備事業の財源について、国の補助金等とあるが国の補助金を中心となるのか。

(事務局)

補助金は国庫補助金を中心となる。

(委員)

部会報告とは直接関係ないが、道の駅の防災拠点の考え方として「フェーズフリー」というキーワードがあった。防災の対応の仕方が変わってきている。防災拠点として整備することなので参考にしてほしい。

(事務局)

PAT 整備推進室に情報を伝えたい。

その他

(事務局)

本年度は全事業の説明ではなく重要事業、新規事業を中心に全課の事業の説明を行った後に、各課に区切り質疑応答をするという進め方にしたが、会議の進め方等について意見があればお願いしたい。

(委員)

今回初めて委員となった。初めての人にはハードルが高かったように思う。早めに資料提供できるものはしてもらえるとありがたい。

(委員)

事業費の財源内訳があるとよりよいのではないか。

(事務局)

来年度検討したい。

5. 今後の日程

会議録署名について署名委員に依頼

6 閉会

(事務局) 全体会は午後 3 時から開催される旨を説明し、部会を閉会する。

午後 2 時 10 分終了